

同志の皆様

香港の港湾ストに対する貴殿の連帯・支援に感謝申し上げます。加盟組合の香港港湾労組（UHKD）は、2013年3月28日から23日間、ストを続けています。これに対し、香港インターナショナル・ターミナルズ（HIT）は、スト労働者の要求に応えようとせず、交渉を拒否しています。我々は長期戦を覚悟しなければなりません。引き続き、貴殿の支援をお願い申し上げます。ハッチソンとHITがUHKDとの交渉につくよう、圧力をかけるための連帯行動をお願いいたします。

HKCTUと国際労働運動香港連絡事務所（IHLO）は、HITの下請会社の労働者の状況やHITに関するファクト・シート（概況報告書）を作成しました。4月16日に3回目の交渉が決裂した後、UHKDは、HITと下請会社が交渉再開に応じるまで、ハッチソン・ワンポア本社のある長江センター前で無期限の座り込みを開始しました。4月18日、スト労働者を雇用する下請会社4社のうち、グローバル・ステバドアリング社が、6月30日のHITとの契約満了をもって、HITとの取引を終了させる旨、発表いたしました。同社は、UHKDとスト労働者がHITとの取引をぶち壊したと非難しています（別紙2および別紙3を参照のこと）。

ストは重大な局面を迎えています。HITは依然として交渉を拒否していますが、外部からの支援がメディアの注目を集め、国際的なイメージを気にかける政府が介入により積極的になっているように思われます。国際支援は、アジア最大規模の企業による容赦なき搾取と闘っている労働者にとって、大きな心の支えとなっています。ハッチソンに恥をかかせ、スト労働者に国際連帯の強力なメッセージを送るために、可能ならば、ハッチソン・ワンポアが所有・投資する企業に対して、抗議行動や署名活動を実施していただき、それらの行動の写真を送っていただければと思います。ご質問・ご連絡は、HKCTUオルガナイザーのサリー・チョイ（Ms. Sally Choi）までお願いいたします。（sally.choi@hkctu.org.hk.）スト労働者への支援金にご協力いただける場合は、別紙3をご返送ください。

連帯をこめて

香港労働組合連盟（HKCTU）および香港港湾労組（UHKD）

添付資料

- 香港インターナショナル・ターミナルズ(HIT)の港湾労働者ストに関する概況報告書（別紙1）
- グローバル・ステバドアリング社、HIT との取引終了を発表（別紙2）
- スト対抗策を強化する HIT（別紙3）
- スト支援基金申込票（別紙4 ※日本語訳省略）

2013年4月18日

香港労働組合連盟 (HKCTU)
国際労働運動香港連絡事務所 (IHLO)

香港インターナショナル・ターミナルズ (HIT) における港湾労働者のストについて

アウトソーシング

1996年より前は、HITのほとんどの業務が直接雇用で行われていた。しかし、1996年にラッシャーとチェッカーが賃上げストを実施して以来、徹底的なアウトソーシングに方針転換した。その目的は、ストを実施した労働者が独立的な組合を新設するのを阻止することだった。また、アウトソーシングは大幅なコスト削減をもたらした。アウトソーシングと言っても、HITが現在契約している主要下請4社は、HIT経営と深くつながっている。

賃金と労働条件

下請労働者の賃金 (スト労働者への聞き取り調査より)

年	チェッカー*	ラッシャー*	クレーン・オペレーター**
1997年	1480 (189米ドル)	1480	733 (94米ドル)
2013年	1115 (142米ドル)	1115	705 (90米ドル)

*24時間シフト

**12時間シフト

下請労働者の職業上の危険要素 (UHKDとARIAVの聞き取り調査より、2013年4月10日)

職種	労働時間	労働条件	危険要素
タワークレーン・オペレーターとクレーン・オペレーター	タワークレーン：10～24時間。 12時間シフトごとに2時間の休息 (食事・休憩を含む)	タワークレーン3基に対してオペレーター4人。 1時間に30～35個の貨物を処理。	長時間の運転により、首や背骨の変形、反復性ストレス障害、騒音による難聴。

	む)。 クレーン・オペレーター: 12~24 時間。	操縦室にはオペレーター 1 人のみ。 シフト終了まで、休憩、トイレ、食事のために地上に下りることを許されず。	台風や悪天候下でも、レインコートや保護具の着用なしで作業。
ラッシャー	24~72 時間。	2 人で 1 時間あたり 20~50 個の貨物を処理。 クレーンが故障するまで休暇なし。 休憩、トイレ・食事休憩なし。 台風や悪天候下での労働を拒否できず、かつ、保護具も与えられない。	長時間労働とストレス。 肩や腕に反復性ストレス障害。 手で貨物をよじ登ることに因る負傷、高い所からの落下、雨天時の転倒、フック・錠前・鋼棒・物体の落下による負傷、指の負傷
チェッカー	24~48 時間	1 チーム 4 人制。 3~4 時間ごとに 5 分休憩。トイレ・食事休憩なし。	反復性ストレス障害。 頭・手・足に負傷、鋭利な物体や鋼棒による負傷、転倒。 船舶やトラックの排気ガス吸入による呼吸器疾患。 食堂なし、トイレの不足。 台風や悪天候下でも、レインコートや保護具の着用なしで作業。

労働組合と差別

HKCTU 加盟の UHKD は、2006 年に結成され、600 人の組合員を擁する。

組合員のほとんどが HIT の下請会社に雇用されるラッシャー、チェッカー、クレーン・オペレーターである。UHKD は、HIT にも下請会社にも認知されていない。これらの会社は、UHKD の定期的労使協議と交渉の要求をないがしろにし続けている。

2013 年 1 月、UHKD と HIT 労組（HIT 正社員を組織）が合同で開催した会議で、ある下請労働者が賃金要求の統一を提案したところ、解雇された。この解雇がきっかけとなり、下請労働者らは、3 月 28 日にストを決行するに至った。

ストつぶし

3 月 28 日、下請のラッシャーとチェッカーがストを実施し、二日目にはクレーン・オペレーターが加わった。HIT 労組の正社員も 4 月 4 日に順法闘争を発表した。UHKD のスト労働者 450 人と順法闘争を実施した HIT 正社員は、以降、HIT 経営から脅迫や恫喝を受けている。

裁判所のスト禁止命令

3 月 30 日、HIT は高等裁判所に、HKCTU のリー・チュク・ヤン書記長、UHKD のスタンリー・ホー書記長、UHKD の組合員 13 人、およびスト支援者が HIT のターミナルに近づいたり、ストを実施したりすることを禁ずる暫定命令を請求した。4 月 1 日、暫定命令が出された。その後、4 月 5 日に控訴審が、UHKD の組合員 80 人が HIT ターミナル内の駐車場でピケを行うことを許可する命令を出した。

解雇の脅し

HIT と下請 4 社は、スト労働者に対して、職務に戻らないと解雇するとあからさまに脅迫した。

スト破り

4 月 5 日の控訴審の命令後、HIT はスト中の労働者にメモを送り、4 月 6 日に職務を再開すれば 3000 香港ドルを、ターミナル業務が通常の状態に戻ればさらに 2000 香港ドルを与えることを約束した。しかし、ピケ現場を去るものはいなかった。4 月 16 日のメディアの報道によると、HIT はスト破りのために、建設労働者を雇い、即席の訓練を実施し、業務資格証書を与えたという。

UHKD の要求

1. 組合認知と団体交渉権
2. 調停の結果（HIT が新規に契約する下請業者に適用される）を盛り込んだ団

体協約

3. 24%の賃上げ、つまり、12時間シフトごとに100香港ドルの賃上げ（ラッシャー、クレーン・オペレーター、チェッカー）¹
4. 労働条件の改善－休憩、トイレ・食事休憩、安全衛生対策の改善

¹ 香港労働組合連合（FLU）加盟のHIT労組は、12%の賃上げと、時間給1.5倍の時間外手当を要求している。UHKDの要求は、正社員のような8時間勤務が適用されない下請労働者の12時間シフトを基に行われている。

HIT と下請各社

4月16日の最後の交渉時点で、グローバル・ステバドアリングとエバーベストが合意したのは以下のみである。

- 1) 12時間勤務の基本給の賃上げ5～7%、食事手当の60香港ドルへの値上げ
- 2) 有給休暇

24%の賃上げ要求やクレーン・オペレーターの食事休憩の要求は、聞き入れられていない。

支援活動

支援基金

これまでに530万香港ドルの寄付金が寄せられた。UHKDとHKCTUは、スト労働者1人に対して7500香港ドルを配付することができる。

他の労働組合や市民団体の連帯・支援

労働組合、学生団体、コミュニティーのNGO、教会等が毎日、食糧、水等をスト労働者に提供している。支援グループが立ちあげられ、ハッチソン所有のスーパーでの抗議行動、コミュニティーでの募金活動、署名集め、4月14日の12時間行進デモ等が行われている。

グローバル・ステベドアリング社、HIT との取引終了を発表

2013年4月18日

グローバル・ステベドアリング社は、(HIT) との取引終了を発表した。同社は、組合との面会を続けてきたが、合意に達することはできなかった、組合の賃上げ要求を受け入れることはできず、このまま交渉を続けても、誰の利益にもならない、と主張している。

「UHKD と HKCTU が組織したストに、当社の従業員 7 割以上が参加している。他のマイナスの影響をも考慮し、もはや業務を継続することはできないと判断した。HIT との契約満了をもって、HIT の下請け業務を終了することを決定した」

グローバル・ステベドアリング社は、労働法に則り、全従業員をレイオフする。

UHKD はハッチソンの即時介入を求めている。また、グローバル・ステベドアリング社は、6月30日までに争議を解決する義務があると主張している。UHKD と HKCTU は、明日(4月19日)の夜間、長江センター前での集会を呼び掛けている。

HIT の下請け3社がスト労働者の雇用主だ。グローバル・ステベドアリング社のクレーン・オペレーター170人のうちの130人、エバーベスト社のクレーン・オペレーター200人、パイ・キー社のクレーン・オペレーター30人がストに参加している。グローバル・ステベドアリング社は HIT と関係が深く、引退した HIT 役員によって設立された。

スト対抗策を強化する HIT (2013 年 4 月 20 日)

HIT は譲歩の姿勢を全く見せず、4 月 18 日のグローバル・ステベドアリング社による HIT との取引終了の発表を利用して、UHKD の 24% の賃上げ要求の受け入れは業界では不可能であると世論を誘導し、UHKD や HKCTU、スト労働者を孤立させようとしている。

一方、HIT 労組とは、組合側の要求に近い、時間給 1.4 倍の時間外手当に合意し、交渉が妥結した。HIT 労使協議会は、4 月 20 日の 12 時をもって、順法闘争を終了すると発表した。HIT 労組は組合員に通常勤務の再開を呼びかけた。

このことも、ストつぶしに利用されている。HIT は、「スト労働者は HIT の従業員ではなく、彼らの賃金を交渉する義務はない」として、労使共に妥協するよう、呼び掛けるとともに、特にエバーベスト社の労働者に対して、エバーベスト社の「5%+2」提案を受け入れるよう、訴えた。

他の下請会社もスト労働者の分断を試み、グローバル・ステベドアリング社の従業員にも、会社側につくよう、誘い水をかけている。

下請各社が提案する「5%+2」は HIT の最低ラインと思われ、スト前も各社が主張していた。これまでのところ、食事手当以外は、賃金に関する大きな妥協は会社側からなされていない。

一方、スト労働者の団結は強固なままだ。UHKD が呼び掛けた昨晚（4 月 19 日）の長江センター前の集会には、激しい雨にもかかわらず、約 2 千人が結集した。



香港職工會聯盟
Hong Kong Confederation of Trade Unions

Fund Donation Form: Strike Fund for Dock Workers in HK

Date : _____

Contact Information :

Organization Name : _____

Telephone : _____ Email : _____

Mailing Address _____

Donation Amount (Please indicate the currency): () _____

Form of payment or fund transfer:

1. Credit Card

Card Number: _____

Name of Card Holder: _____

Expiry Date : _____ month/ _____ year

Signature : _____

2. Direct transfer to the bank account

Bank Name: Hang Seng Bank Limited

Swift Code: HASEHKHH

Bank Code: 024

Account No.: 024-295-8067833

Bank Address: 4 Hankow Road, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong

Beneficiary Name: THE HONG KONG CONFEDERATION OF TRADE UNIONS

Beneficiary Address: 19/F., Wing Wong Commercial Building, 557-559 Nathan Road,
Yaumatei, Kowloon, Hong Kong.

Please fax this donation form and the record of payment to HKCTU by (+852-27707388)
or email to donation@hkctu.org.hk